

「カンピーナス診療所建設計画」引渡式



新設された診療所入り口にて
左：西林総領事 右：ビリャリーニョ会長

2005年9月29日、サンパウロ州カンピーナス市において、「ディアス・ダ・クルス福祉協会」に対する草の根・人間の安全保障無償資金協力の引渡式が開催されました。

同引渡式は同団体本部において、西林万寿夫在サンパウロ日本国総領事、カルロス・ビリャリーニョ同協会会長他多数が出席して盛大に実施されました。



左より、スカラヴィエロ・カンピーナス市保健局課長、西林総領事、ビリャリーニョ会長他

式典においてビリャリーニョ会長は、「日本政府のお陰で、我々の夢であった公平で質の良い保健サービスを地域住民に提供することが出来るようになります。」と挨拶し、我が国への厚い謝意を示しました。

西林総領事は、日本政府としてカンピーナス市民の教育及び保健サービス向上に貢献できた事を光栄に思う旨挨拶しました。

続いて、診療所中庭に設置された記念石碑の除幕式などが行われました。



新設された診療所の外観

○上記案件のプロフィール

案件名：「カンピーナス診療所建設計画」

被供与団体：ディアス・ダ・クルス福祉協会

契約署名日：2004年10月29日

供与限度額：90,801米ドル



供与機材の一部（歯科治療基本セット）

案件概要：

近年カンピーナス市の人口が急増していますが、同協会の施設は老朽化している上、同じ敷地内で保育園も運営しているため、アattend数を増やすことは非常に困難な状況にありました。

今回の協力では、診療所の新設と医療機材の購入が行われました。診療所新設により、診療所の診察数の増加が可能となり、近隣貧困住民の基礎教育・基礎医療が大きく改善されます。本件の実施により、近隣の貧困住民3000人が新たに治療を受けられるようになるほか、新規に保育園に入園出来る児童60名及びその家族が裨益する事になります。